

FOLFIRI+アービタックス療法【1コース目:Day1】

【外科】95-1【進行性・再発大腸癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■ **レジメン** 下記が1コースの投与スケジュール : 2週ごとを1コースとする

Day	1	2	8	~14
施行日	/	/	/	
アービタックス	↓	休薬	↓	
カンプト	↓	休薬	↓	
アイソボリン	↓	休薬	↓	
5-FU	↓	↓	休薬	

■ **投与順序** ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順		投与内容	
①		アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A ポララミン注5mg 1A 生食 100mL	30分
②		●アービタックス【 】mg 生食 250mL	2時間
③		グラニセロンバッグ 100mL	30分
※④		●カンプト注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL	2時間
※④		同時に 側管より ●アイソボリン注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL	2時間
⑤		●①5-FU注【 】mg 生食 50mL	3分
⑥		生食 50mL	10分フラッシュ
⑦		●②5-FU注【 】mg 5%ブドウ糖 120mL	約46時間baxter infusion pumpで

■ **投与量** ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
アービタックス(初回)	400mg/m ²	mg/Body
アービタックス(2回目以降)	250mg/m ²	mg/Body
カンプト注	150 mg/m ²	mg/Body
アイソボリン注	200 mg/m ²	mg/Body
①5-FU注	400 mg/m ²	mg/Body
②5-FU注	2400 mg/m ²	mg/Body

■ **注意・確認事項**

- 中心静脈から投与すること。
- アービタックス投与中又は24時間以内にinfusion reactionが起こる場合があるので注意すること。
- アービタックスは1コース目の初回のみ400mg/m²で投与。それ以降は250mg/m²で投与。
- カンプトは腸閉塞患者には禁忌。

入力 薬剤師	看護師	看護師